

平成24年10月10日

ニトリ×帝人「新「機能商品」開発プロジェクト」第二弾

独自の繊維構造で、家庭の火災予防を提案

「Nガード～燃えにくいシリーズ」を10/11より販売開始

株式会社ニトリ
帝人株式会社

株式会社ニトリ(本社:札幌市北区 代表取締役社長:似鳥 昭雄 以下:ニトリ)と帝人株式会社(本社:大阪府中央区 代表取締役社長執行役員:大八木 成男 以下:帝人)は、ニトリの商品開発力と帝人の技術により、両社一貫の体制の下で素材開発から商品企画、販売までを行う共同プロジェクト“新「機能商品」開発プロジェクト”を推進しており、その第二弾商品として、特許出願中の独自の繊維構造で燃え広がりを抑制する、一般家庭向け防災品シリーズ「Nガード～燃えにくいシリーズ」を開発。10月11日(木)より全国261店舗のニトリにて順次販売を開始いたします。

【ニトリによる燃焼比較実験画像】



※「従来品」とは、当社従来品を示します。

「Nガード～燃えにくいシリーズ」は、その性能を「公益財団法人 日本防災協会」が確認した、一般家庭用の防災品シリーズです。

住宅火災の死者は漸減傾向にあるものの、毎年1,000人を超えており、その約14%が寝具類を着火物とするものです。ニトリは、家具・インテリア販売全国最大手(※)という立場からこの問題に着目し、帝人との共同プロジェクトの課題として「燃えにくい寝具類」の開発に着手いたしました。昨年9月に改正・施行された日本防災協会の防災製品認定基準に対応し、特許出願中の独自の繊維構造で燃え広がりを抑制する、一般家庭用防災寝具類の開発に成功し、この度、その他の商品と合わせ「Nガード～燃えにくいシリーズ」として商品化いたしました。(※平成23年度売上高)

同シリーズには、こたつ掛布団・敷布団をはじめ、寝装カバーリング、布団3点セットなどの寝装品の他、既製ドレープ・レースカーテンなどもございます。(商品の詳細は3～4ページをご覧ください)



■ 「燃えにくい素材」が、火災予防のための選択肢を広げる

(1) 住居内インテリア製品の消防法規制は一部の高層建築物などに限られ、その他の住居にはない

平成18年施行の改正消防法により、平成23年5月までに全ての住宅に「住宅用火災警報器」を設置することが義務付けられ、一般住宅の火災予防策は大きく進展しました。一方で、住居内で使用されるインテリア製品では、高さ31m以上(概ね11階建て以上)の高層建築物などに限って防災機能を持つカーテンや布製ブラインド、じゅうたんやカーペットなどの「防災物品」を使用する義務がありますが、寝具類(布団、布団カバー、こたつ布団など)の「防災製品」は、全ての住居で規制の対象外となっています。



(2) 住宅火災による死者の14%は、寝具類への着火が原因

平成23年版消防白書によれば、住宅火災死者は漸減傾向にはあるものの、年間1,000人以上が命を落としています。また住宅火災死者を着火物別に分類すると、カーテンやカーペットが2%弱であるのに対し、寝具類では14%に上っています。(4ページ<参考資料>をご覧ください)

(3) 既存の寝具類の防災品は、「高価格で購入チャネルが限られる」

防災機能を持つ寝具類は、既に一部の店舗やインターネット通販などで販売されていますが、生活者が意識を持って探さなければ目に留まりにくい状況にあります。また、その需要がまだ一般的でないこともあり、現状は価格もかなり高額です。

(4) お求めになりやすい価格の「燃えにくい寝具類」を独自開発し、生活者のより近くで提供する

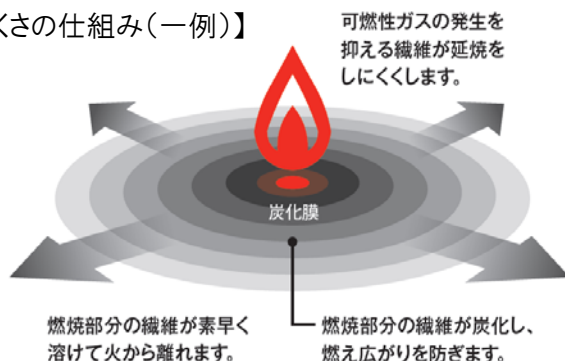
“新「機能商品」開発プロジェクト”では、寝具類を着火物とする火災死者比率が高い原因のひとつに、「燃えにくい寝具類が一般的でなく、生活者がその必要性を考える環境が整っていない」ことがあると捉え、チェーンストアの使命として、「お求めになりやすい価格の燃えにくい寝具類を開発し、生活者のより近くで提供する」ことで、現代社会の課題解決に貢献すべきと考えました。

■ 優れた特長を持つ「Nガード～燃えにくいシリーズ」

(1) 燃えにくい

「Nガード～燃えにくいシリーズ」の最大の特長は、独自の繊維構造による「燃え広がりにくい中綿素材と生地素材」(特許出願中)を使用することによる燃えにくさです。この素材には、帝人の難燃ポリエステル「スーパーエクスター®」と、難燃レーヨンを複合して使用したものなどがあり、燃えている部分をすばやく炭化させると同時に、周囲の繊維を溶解させ火から遠ざけることで、燃え広がりにくくするなどの機能を有します。(下図参照)

【燃えにくさの仕組み(一例)】



【ニトリによる燃焼比較実験画像】



(2)有毒ガスの発生が極めて少ない

素材として使用している「スーパーエクスター®」は、組成がポリエステルであるため、万が一の燃焼時に発生するのは、殆どが水と二酸化炭素です。難燃アクリルなどの他の難燃素材を使用した商品と比較して、特に有害とされるシアン化水素ガスの発生が極めて少ない商品です。

(3)性能の耐久性に優れる

素材として使用している「スーパーエクスター®」は、ポリエステル繊維の内部に、帝人独自のノンハロゲン系防炎剤を化学結合しています。つまり表面加工による機能性付与ではないため、性能の耐久性に優れています。

■ 「Nガード～燃えにくいシリーズ」の豊富なラインナップ

商品名	コタツ掛布団Nガード(正方形)	コタツ敷布団Nガード(正方形)
商品写真		
販売価格(税込)	7,990 円	6,990 円
サイズ	190cm×190cm	190cm×190cm
特記事項	長方形タイプ(190cm×240cm)9,990 円 もごさいます。	長方形タイプ(190cm×230cm)8,990 円 もごさいます。
商品名	既製ドレープカーテンNガード(2 枚組)	既製レースカーテンNガード(2 枚組)
商品写真		
販売価格(税込)	3,990 円	2,990 円
サイズ	100cm×140cm	100cm×138cm
特記事項	100cm×110cm(2 枚組) 3,490 円 100cm×178cm(2 枚組) 4,990 円 100cm×200cm(2 枚組) 5,990 円 もごさいます。	100cm×108cm(2 枚組) 2,790 円 100cm×176cm(2 枚組) 3,490 円 100cm×198cm(2 枚組) 3,990 円 もごさいます。

商品名	掛け布団カバーNガード(シングル)	ふとん 3点セットNガード(シングル)
商品写真		
販売価格(税込)	9,990 円	19,900 円
サイズ	150cm×210cm	150cm×210cm×20cm
特記事項	フラットシーツ(180cm×260cm)7,990 円 枕カバー(45cm×65cm) 1,990 円 毛布(140cm×190cm) 6,990 円 もごさいます。	掛布団、敷布団、枕の3点セットです。 (一部お取扱いのない店舗がございます)

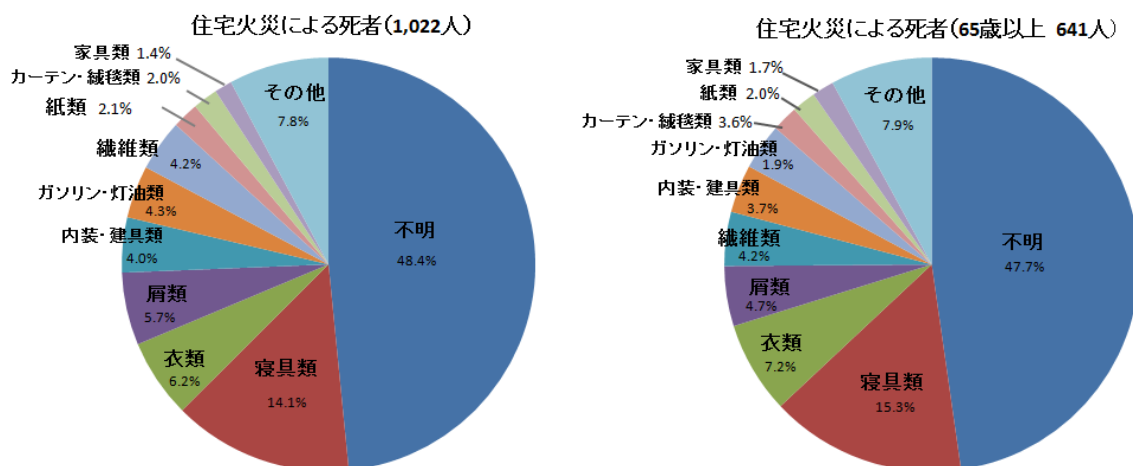
■ さらなる拡大展開を目指す“新「機能商品」開発プロジェクト”

ニトリと帝人が2012年春より立ち上げた、ニトリの商品開発力と帝人の技術により、両社一貫の体制の下で素材開発から商品企画、販売までを行う共同プロジェクト。年間2～3商品を継続的に開発・発売し、中期的には年間販売総額100億円規模を目指す。プロジェクト第一弾商品は、2012年8月8日に発売開始した、ニトリのランドセル「わんぱく組」「わんぱく組 キラ☆ピカ」の2シリーズ。

<参考資料>

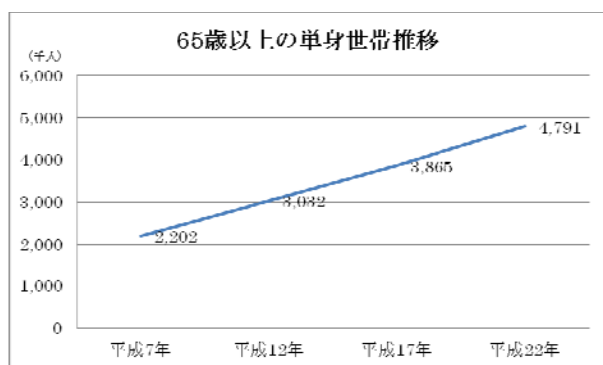
■ 住宅火災死亡者の16%以上が、インテリア繊維製品への着火から

消防庁「平成23年版 消防白書」によれば、住宅火災による死者の16.1%が、寝具やカーテン、じゅうたんなどのインテリア繊維製品を着火物とする火災で命を失っています。対象年齢を65歳以上に限定すると、その比率は18.9%にもなり、高齢化社会への対応という観点からも、今後重要な社会的課題のひとつと考えられます。

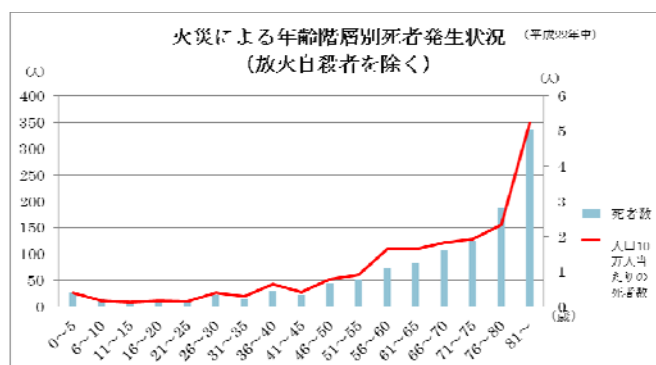


■ 増える高齢者単身世帯と、高齢者ほど多い火災による死亡

近年、高齢者独居世帯の「孤立死」等が問題化していますが、統計局の調査によれば、65歳以上の単身世帯は年々増え続け、平成22年には500万世帯近くまで増加しています。彼らの生活における危険は孤立死のみならず、火災等の事故も目立ちます。年齢別の火災による死者の発生状況を見ると、年齢が高いほど火災によって亡くなる人が多いというデータが明らかにされています。こうした実情に対応し、今年から消防庁では“敬老の日に「火の用心」の贈り物。”という住宅防火啓発運動を展開しており、社会性が高い問題と捉えられていることが窺えます。



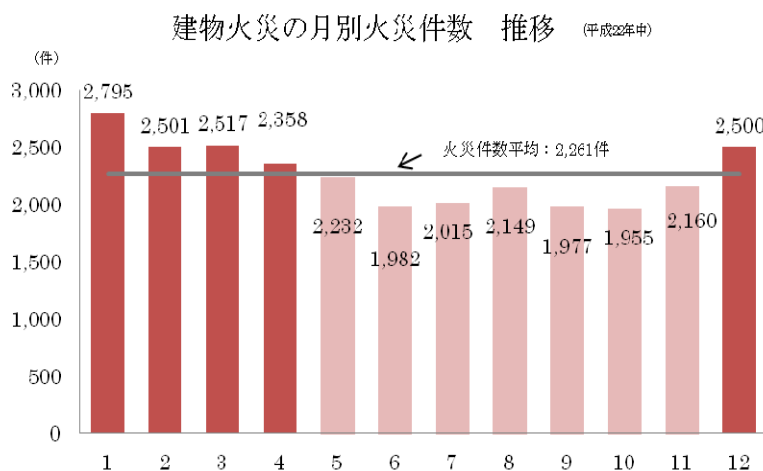
※総務省統計局「国勢調査」より



※消防庁「平成23年版 消防白書」より

■ 寒い季節ほど多い火災事故

平成22年の月別の全国火災発生件数の推移は、5月～11月が年間を通じての平均件数を下回り、逆に12月～4月が、平均件数を上回ります。特に1月が2795件と突出しており、寒い季節ほど、火災の危険が高まることがわかります。



※消防庁「平成23年版 消防白書」より

< 本リリースに関するお問合せ先 >
 ニトリの「Nガード～燃えにくいシリーズ」広報事務局(共同PR内)
 担当:長谷川、谷川、蔭島(はせがわ、たにがわ、かげしま)
 TEL:03-3571-5238/FAX:03-3571-5380